

新体制 始動!

New City Council Term Begins

議論

山陽小野田市議会

vol.79 令和8年3月

これからの議会は?

新正副議長に直撃!!

課題に待ったなし! 特別委員会を設置

12月議会の白熱審査!



市民の要望に全員賛成! 請願を採択

議会が切り込む!

12年の総合計画 最後の4年へ突入!!

物価高騰対策!

5000円のスマイルチケット!

子育て応援

こども一人に2万円!

特 集

「新体制インタビュー」

新議長・副議長に聞く

新正副議長に市議会の今後に切り込む

どんな市議会を目指しますか？

議長 これまで以上に委員会での審査に重点を置き、提案される議案に対して、勉強会などを通じて調査研究を行い、市民の皆さまの思いをしっかりと反映することができる議会を目指します。

一番注目してほしい議会のポイントは？

議長 新たに広報広聴特別委員会が立ち上がりました。新しい取り組みとして、テーマを決めて市民の皆さまの貴重なご意見をお聞きするための「市民との意見交換会」を開催します。また、議会内の出来事など動画を作成してYouTubeやInstagramなどを活用して配信していきます。ご期待ください。

高松議長

市民の方へ一言お願いします！

議長 議会での議論は、全て市民生活に密接に関わっているものです。市民の皆さまには、本会議および委員会でどのような議論が行われているのか興味を持って見てほしいと思います。そのために生中継だけでなく過去の動画も配信しています。視聴をよろしくお願いいたします。

副議長 議案を審査する委員会の様子をYouTubeで見ることができます。市民の皆さまには物事が決まるまでの過程をしっかりと見ていただきたいです。

大井副議長



スマイルチケットを市民の皆さまに配布

市民、山口東京理科大学学生一人当たり 5000円分
(専用券3枚 共通券2枚 1枚当たり1000円)

配布時期 令和8年6月下旬頃～

使用期限 令和9年1月31日

総事業費 3億5015万5000円

換金原資	2億9850万0000円
換金手数料	1641万8000円
通信運搬費	1420万5000円
印刷製本費	722万2000円
その他	1381万0000円
(人件費、広告費、封入等委託料など)	



主な質疑

- Q 他市では現金給付やおこめ券など、さまざまな手法で物価高騰対策支援を行っているが、本市がスマイルチケット（商品券）を選択した理由は？
- A 生活支援と事業者支援を同時に行えることから商品券を選択しました。市内の経済波及効果も期待できます。
- Q 過去の商品券は1枚当たり500円であったが、今回1000円に変更したのはなぜか？
- A 発行枚数を抑えることで、経費の負担を軽減できるためです。
- Q 偽造防止についてどのように考えているか？
- A コピーによる偽造の有無を判別することができる偽造防止加工を行います。

物価高対応子育て応援手当の支給

こども一人当たり 一律 2万円

子育て世帯を力強く支援し、こどもたちの健やかな成長を応援します。

総事業費：1億7693万2000円（財源は全額国庫補助）

主な質疑

- Q 支給対象の要件は？
- A 令和7年9月30日時点で児童手当の支給対象児童を養育する父母等で、令和7年10月1日から令和8年3月31日までに生まれる新生児も対象となります。
- Q 支給対象者で、申請が必要な方の受付はいつまでか？
- A 受付期限は令和8年3月31日までとなります。
ただし、令和8年3月に生まれた新生児については、令和8年4月15日までになります。
- Q 申請が必要な方への情報提供は？
- A 令和8年1月6日に文書を発送しました。これから生まれる方に関しては、児童手当の手続きのときに案内します。



議会の司令塔！

議会運営委員会

●議長の諮問機関

議長から意見や見解を尋ねられた際にそれを審査し、結果をまとめて報告します。

●議会を支えるルール作り（より良く！）

時代の変化に合わせて議会の決まりを見直し、より良いルールを作ります。（委員会での服装の自由化など）

●本会議に関することの決定

会期を何日間にするか、議案をどの委員会で審査するか等を提案します。

●市民からの請願、陳情の対応

市民から届いた「請願・陳情」をどの委員会で審査するかを決めます。

委員構成

伊場 勇（委員長）
穂本 真一（副委員長）
奥 良秀
白井 健一郎
恒松 恵子
矢田 松夫



ピックアップ議論



広報特別委員会と広聴特別委員会を1つの特別委員会に
することで意思統一を図ります！

広報広聴特別委員会を設置

広報特別委員会
(市民への発信)

広聴特別委員会
(市民の声を聴く)



広報広聴特別委員会（内部で3つの部会）

メンバー 議長を除く議員 21名

委員長 宮本 政志 副委員長 山田 伸幸

広報情報発信部会長
濱本 健吾

広聴市民参加推進部会長
脇本 直美

広聴意見交換部会長
穂本 真一

交通不便地域の解消を目指して！

くらしの移動を支える特別委員会を設置

まちの「行政運営の基盤」と「未来」をつくる

総務文教常任委員会

何を議論しているの？



市のお金や組織



防災力の向上



教育の充実

委員構成

中岡 英二（委員長）

伊場 勇（副委員長）

大年 恒夫

北永 千賀

白井 健一郎

藤岡 修美

宮本 政志



観光振興



スポーツ・文化振興

など

12月議会でのピックアップ議論



山口東京理科大学の宿舎の家賃を
月額 3 万 3000 円に引き上げ



審査の中で、明らかになったこと

Q 老朽化対策と対象者は？

A このたび、設備の老朽化により 3 2 室のうち 20 室を改修し、留学生と大学院生を対象に募集します。

Q 金額の根拠は？

A 大学に近隣する民間物件と同程度の家賃相場を参考にしました。

市民体育館の空調機新設等の工事を行うために
請負契約を締結



契約金額 2億4024万円（建設主体工事）

4億4380万円（機械設備工事）

審査の中で、明らかになったこと

Q どのような財源を活用するのか？

A 緊急防災・減災事業債を活用します。この事業債を活用するためには、令和 8 年度末までに工事を完了させる必要があります。

Q 工期が延びて事業債を使うことができなくなった場合はどうなるのか？

A 不利な財源になったとしても別の手段で資金調達します。もし損害などの事案が生じる際には顧問弁護士に相談をしていきたいと思ひます。

市民の「安心」と「健康」を支える 民生福祉常任委員会

何を議論しているの？



子育て支援



保育園の運営



市民病院の運営



高齢者支援



斎場の運営



避難所の整備

委員構成
 奥 良秀 (委員長)
 藤谷 圭子 (副委員長)
 大井 淳一郎
 濱本 健吾
 前田 浩司
 山田 伸幸
 脇本 直美

など

12月議会でのピックアップ議論



地域包括支援センター※の職員配置
の基準を見直し



審査の中で、明らかになったこと

Q どのような見直しか？

A 地域包括支援センターが複数ある場合、これまでは1つのセンターごとに専門職の配置人数が定められていましたが、このたび複数のセンターを合算して、柔軟な人員配置が可能となるよう改正しました。

※地域包括支援センター
 高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療・介護・福祉等を支援する公的窓口です。

令和8年4月から始まる
 「こども誰でも通園制度」の基準を決定



審査の中で、明らかになったこと

Q 「こども誰でも通園制度」とは？

A 親の就労要件を問わず、生後6カ月から満3歳未満の未就園児が、保育所等の施設を月一定時間まで利用できる制度です。在宅で子育てをする家庭の負担軽減や、子どもが同年代と触れ合う環境を提供することを目的としています。

Q どの施設でも預けられるのですか？

A 実施を希望し、市が認可した施設が対象で、子どもが安全に過ごせるよう、国の基準に鑑み、市の基準を定め、部屋の面積や保育士の人数などで基準を満たしているかをチェックし、認可を行います。

まちの「活気」と「便利」をつくる 産業建設常任委員会

何を議論しているの？



公園の整備



農業支援



市道の修繕

委員構成

恒松 恵子（委員長）
中島 好人（副委員長）
穂本 真一
武野 裕司
中村 博行
福田 勝政
矢田 松夫



上下水道の運営



山陽オートの運営



商工業の支援

など

12月議会でのピックアップ議論



山陽小野田市火入れに関する条例の一部を改正



審査の中で、明らかになったこと

Q 「火入れ」とは？

A 土地を切り開くため、森林やその周辺（1 km以内）の広大な土地に火を放つことを指します。

Q なぜ今回、条例を改正するのか？

A 宇部・山陽小野田消防組合火災予防条例が改正されたことに伴い、火入れの中止について規制を設けるため、改正を行います。

江汐公園の指定管理者を決定



指定管理料（5年間）

1億8167万500円

指定期間

令和8年4月1日～

令和13年3月31日

審査の中で、明らかになったこと

Q どのように選んだのか？

A 令和5年12月議会での決議（指定管理者制度*の適切な運用を求める決議について）を踏まえ、より透明性が高く、市民サービスが向上するような公募条件に見直し、公募しました。

Q 審査の結果は？

A 公募の結果、1者（株式会社 晃栄）から応募があり、専門家による審査委員会で厳しくチェックし決定しました。

※指定管理者制度

公共施設の管理運営を民間業者や団体に委ねるものです。

1 民間の能力を活用することで市民サービスの向上が図られます。

2 管理に係る経費が削減できます。

3 議会の議決が必要です。

請願を採択

土地改良区の運営に係る事務費補助を求める請願書

内容

事務量の増大や会計処理の高度化により、事務負担が大きくなっており、担い手確保や事業継続が困難となっているため土地改良区の運営に係る事務費補助に対し、市の補助制度の充実を求めるものです。

審査で明らかになったこと

県内で土地改良区への補助を行っている15市町のうち、11市町が事務費の補助を行っています。市は補助金の交付以外にも原材料支給の支援をしています。

審査の結果、全員賛成で採択

請願者の請願は切実であり努力も感じられます。農業を取り巻く環境が厳しく、事務費補助を行い事業を支えていくべきです。

請願者

後潟土地改良区
理事長 岩本 新吉
高千帆土地改良区
理事長 上田 俊美
山陽町古開作土地改良区
副理事長 松岡 進

紹介議員

中村 博行
宮本 政志

国民の権利 あなたの意見を議会に届ける！

請願（せいがん）とは？

憲法で保障された国民の権利です。

提出条件は？

議会の議員の紹介が必要です。（紹介議員）

提出後はどうなるの？

本会議で「採択」または「不採択」が決定します。

1 困り事が発生する



2 議員が「紹介議員」になる



3 請願書を作成する



4 議会で審議・採択される



12年の集大成に妥協なし

人口減少・子育て・福祉…まちの課題に議会が切り込む！

後期基本計画の審査

市の最上位計画である総合計画（12年間）のうち、前期・中期に続く最後の4年間を担う基本計画です。人口減少対策や子育て、福祉、産業、財政運営などについて、今後4年間で市が重点的に進める施策や方向性を示す計画です。

重点プロジェクト

今後4年間で、市が優先的かつ重点的に実施する施策を「活力あふれるまち」「笑顔あふれるまち」「魅力あふれるまち」の「三つの柱」として設定し、「活力と笑顔あふれるまち」の実現に向けて取り組めます。

審査の中で、明らかになったこと

Q 人口が減っていく中で、いかに持続可能なまちをつかっていくのか？

A 人口減少の対策は講じつつも、まずはそれを受け止めて、その上でまちづくりの在り方を考えていく必要があります。



Q 「社会教育」は幅広い世代が行う活動であるのに、なぜ、「若い世代の社会教育」に力を入れるのか？

A 主催講座や生涯学習クラブにおいて中学生も含めた若い世代の方の利用者が少ない現状があるためです。



Q 新たな水質リスクへの対応とあるが、PFAS※（パーフラス）を想定しているのか？

A 宇部市との水質検査共同化として今年度PFASの検査機器を購入しました。新たな水質リスクであるPFASへの対策をします。



※PFAS
人口化学物質で、分解されにくく、環境や健康への影響が懸念されています。

市民病院を今後も注視



【質の高い医療と持続可能な経営】

病院経営の黒字化には、病院単体だけでなく市全体の支援が必要です。経営改善によって、患者サービスや必要な診療部門が損なわれることがないように、議会として今後も厳しくチェックし、市民の生命と健康を守ります。

審査により変更しました

【人権擁護体制の充実】

施策を実行する際の評価指標が「女性の相談件数」のみでしたが、人権問題は女性に限りません。性別を問わず発生する「DV相談件数」を指標に追加し、施策を展開する上で、全ての市民に寄り添う実態に即した指標へと改善しました。



市の基本計画に異議あり！

反 対

第二次山陽小野田市総合計画に係る後期基本計画の策定について
(修正案を除く) 原案

山田 伸幸 議員

日本共産党市議会議員団を代表して反対します。藤田市長は後期基本計画において「持続可能なまちづくり」を掲げ、「will-being」を象徴的な言葉としています。しかし、読み進めても考え方の共有や説明が並ぶだけで、市長がどのようなまちをつくりたいのかは見えてきません。重点プロジェクトや横断的な取組みが示されていますが、これで本当に持続可能なまちづくりが果たせるのか疑問です。市民の安心を守るために不可欠な大規模災害対策、とりわけ避難所となる小中学校体育館へのエアコン整備や、国際基準に沿った避難所設備の更新についても、どこまで進めるのかが明確ではありません。さらに、子どもの医療費 18 歳までの無償化や学校給食費無償化などの子育て支援、高齢者の負担が増え続ける介護保険や公共交通の方向性についても十分に示されていません。市民の暮らしを第一に考えた計画が必要です。

令和 7 年 12 月定例会
(12 月 18 日) の映像



1 時間 4 分 20 秒頃～

本会議の採決
(原案部分)

賛成 19 人×反対 2 人
賛成多数

職員給与の上げ幅に異議あり！

反 対

山陽小野田市職員給与条例の一部を改正する条例の制定について

濱本 健吾 議員

今回の給与の上げ幅について 5 つの論点から反対します。①今回の給与改定の上げ幅は、34 年ぶりとなる大幅な水準です。比較対象が「従業員 50 人以上」から「100 人以上」へと変更され、より大企業寄りの給与水準が反映されました。②人事院勧告は全国の民間給与を基にしており、本市の実態とは乖離しています。③本市の実態に近いのは、山口県人事委員会が県内の民間給与を基に行った勧告です。④実際に本市には、山口県人事委員会からの情報提供が確認されています。⑤本市の一般会計予算は 16 年間で約 100 億円増加し、経常収支比率は 98.2% と非常に高くなっています。今後の人口減少で歳入減が見込まれる中、人件費の増加は将来の財政運営に影響を及ぼしかねません。給与の上げ幅については山口県人事委員会の勧告を参考にすべきだと考えます。

令和 7 年 12 月定例会
(12 月 18 日) の映像



11 分頃～

本会議の採決

賛成 20 人×反対 1 人
賛成多数

今期初の意見交換会に 105 人の市民が参加

テーマ「交通不便地域の解消について」

月日	時間	開催場所	参加人数
2月12日(木)	午前10時	本山地域交流センター	51人
	午後3時	不二輸送機ホール	54人



◎賛否の分かれた議案の審議結果

高松秀樹議員は議長であるため賛否の結果はありません。

議案内容	議決結果	議員名																						
		穂本真一	伊場勇	大井淳一朗	大年恒夫	奥良秀	北永千賀	白井健一郎	武野裕司	恒松恵子	中岡英二	中島好人	中村博行	濱本健吾	福田勝政	藤岡修美	藤谷圭子	前田浩司	宮本政志	矢田松夫	山田伸幸	脇本直美	高松秀樹	
令和7年12月定例会																								
反対討論	第二次山陽小野田市総合計画に係る後期基本計画の策定について（修正案を除く）原案	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第7回）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度山陽小野田市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度山陽小野田市介護保険特別会計補正予算（第2回）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度山陽小野田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度山陽小野田市小型自動車競走事業特別会計補正予算（第2回）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和7年度山陽小野田市下水道事業会計補正予算（第2回）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
反対討論	山陽小野田市職員給与条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学が徴収する料金の上限の変更の認可について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
	令和7年度山陽小野田市一般会計補正予算（第8回）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	山陽小野田市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

◆表の見方◆ ○：賛成 ×：反対 —：棄権または欠席

一 般 質 問



論点と回答

一般質問は、行財政全般にわたって、市長等に疑義をただし、所信の表明を求めるのみならず、政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせることを目的とするものにならなければなりません。



穂本真一
議員

- ・ Jアラート体制の運用状況と課題
- ・ 防災ラジオによる伝達手段



武野裕司
議員

- ・ 本市の漁港および漁業の現状と今後の支援



北永千賀
議員

- ・ 平和学習



矢田松夫
議員

- ・ 厚狭地区複合施設
の環境整備



中島好人
議員

- ・ 国民健康保険事業
- ・ 小野田駅前の冠水
問題



大年恒夫
議員

- ・ 埴生地区の商業施設誘致
- ・ ゴルフ場の活性化



藤谷圭子
議員

- ・ 産後ケア事業
- ・ 多胎児の子育て支援



前田浩司
議員

- ・ 本市の関係人口
- ・ 本市の河川管理・
保全の取組



白井健一郎
議員

- ・ 学校給食における「地産地消」の推進と「食育」への前向きな取組
- ・ 「Well being」の重要性



山田伸幸
議員

- ・ 小野田工業高校と宇部工業高校の統合方針
- ・ 小中学校での不登校問題
- ・ 小中学校体育館のエアコン設置



濱本健吾
議員

- ・ 市議会議員選挙における過去最低の投票率と、特に若年層への対策
- ・ 山口東京理科大学の厚狭キャンパスにおける医療系学部構想



伊場勇
議員

- ・ 競争性を確保しつつ地域経済活性化に資する随意契約における市内業者優先の徹底
- ・ 屋外に市が設置する公共トイレの中で、単独で独立する厚狭天満宮及び渡場バス停近くの公共トイレの緊急対策と今後の抜本的方針

※議員名の横にある QR コードをかざすと、一般質問の映像をご覧いただけます。

2026年

4月1日(水)
受付開始!!

予告



市議会モニター募集!

◆ 市議会モニターの主な職務 ◆

- 市議会の本会議、委員会等を傍聴、又はインターネットで視聴する。
- 市議会が実施する議会報告会、意見交換会に参加する。
- 市議会の議会だより、ホームページ、又はSNS等を閲覧する。
- 市議会が実施する市議会の活動及び運営に関する調査に回答する。

市議会モニターになってみませんか?!

◆ 募集人数 ◆

10人以内

新規応募者優先



◆ 任期 ◆

1年

委嘱の日から1年
(6月1日からを予定)

◆ 応募要件 ◆

- 年齢満18歳以上
- 市内に在住または
在勤在学の人
- 議員や職員は除く

◆ 応募方法 ◆

市議会ホームページに
掲載している応募用紙に
必要事項を記入して提出
(郵送、FAX、E-mailも可)

◆ 提出期限 ◆

4月30日(木)

必着

◆ 市議会ホームページ ◆



◆ 問い合わせ先 ◆

山陽小野田市議会事務局

TEL:82-1182 FAX:82-1186

E-mail shigikai@city.sanyo-onoda.lg.jp

気になる課題

あれはどうなってるの

きらら交流館再整備事業

令和9年9月完成予定 概算工事費用 約17億円

「交流館」から「海辺の駅そらうみ」へ

「道の駅」「海の駅」が持つイメージを活用し、当該施設の最大の魅力であるさまざまな海辺財産を生かし、自由度の高い公共性のあるレジャー施設を目指します。

1階：物販店舗、カフェ・レストラン、ビューラウンジコーナー等

2階：温浴施設、休憩施設、マルチユーススタジオ、屋外屋根付きスペース等



※イメージ図



1階 物販店舗



2階 浴室



2階 露天風呂

お知らせ

3月定例会会期日程(予定)

令和8年2月20日から3月26日(35日間)

※会期日程は、諸事情により変更される場合があります。ご了承ください。

詳しい日程はこちらから



こちらも要チェック! SNSもやっています!



市議会



市議会



市議会



市議会

ホームページ フェイスブック インスタグラム ユーチューブ

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

発行 山陽小野田市議会/編集 広報広聴特別委員会
〒756-8601 山陽小野田市日の出一丁目1番1号
☎82-1182
発行日 令和8年3月1日

あなたの「日常」が決まる場所
ちょっとのぞいてみませんか?
予約なし! 市役所3階へGO!



※漫画は ChatGPT を用いて作成しました。